

# 浜銀総研 News Release



横浜銀行グループ

2020年11月24日

## 「重症度、医療・看護必要度に関する分析レポート」の提供について

浜銀総合研究所（代表取締役社長：肥塚 俊成、本社：横浜市西区、以下、「当社」という）は、医療機関の皆様向けに「重症度、医療・看護必要度に関する分析レポート」の提供を開始いたしましたので、お知らせいたします。

令和2年度診療報酬改定で重症度、医療・看護必要度（以下、「看護必要度」という）の評価方法の見直しが行われ、看護必要度Ⅰに係る集計業務が複雑なものになりました。

本サービスは、当社に必要データを送付いただくだけで、迅速にレポートを提供いたします。看護必要度に係る集計業務の負担が軽減されるだけでなく、看護必要度とその変化要因も把握可能であり、看護必要度の維持・改善に活用いただけます。さらに、看護必要度Ⅰ・Ⅱの変更申請に係る支援も行います。

浜銀総合研究所は、今後も医療機関の皆様の課題を解決するソリューションの提供に取り組んでまいります。

### 【本サービスの概要】

ご利用いただける医療機関	入院EF統合ファイル・Hファイルを提出頂ける医療機関
必要データ	入院EF統合ファイル・Hファイル
料金	月額10万円（税別） ※オプションあり（別途お見積もり）
サービス内容	毎月の看護必要度分析レポートの提供 ・直近の看護必要度（厚生局への申請にそのままご利用いただけます） ・看護必要度、各種評価項目などの時系列推移 ・入院経過日数に係る集計 など

以上

本件に関する照会先  
情報戦略コンサルティング部  
小谷田、三ツ井  
電話 045-225-2378

浜銀総合研究所

# 重症度、医療・看護必要度に関する分析レポート 提供サービスのご案内

ー 以下のような課題をお持ちの医療機関の皆さまへ

- ・ 看護必要度Ⅰから看護必要度Ⅱへの切り替えを検討している
- ・ EFファイルによる看護必要度評価が必須となり、看護必要度計算に係る業務負担（EF・Hファイルの突合など）が増加している
- ・ 看護必要度を算出しているだけで、変化要因等を把握できておらず、DPCデータを活用しきれていない



**DPCデータの加工から看護必要度の算出、看護必要度の内訳の可視化による重症患者の実態把握が可能な分析レポートをご提供します。また、看護必要度Ⅱの申請支援もおこないます。**

## ご案内サービスの特徴

### 特徴① データの提出だけ

- ・ EFファイル・Hファイルを提出していただくだけで、データ加工から看護必要度算出・レポートの提供までおこないます。
- ・ 院内でツールの導入、データ加工ができる職員の育成など、データ加工が可能な環境を整えていただく必要はございません。

### 特徴② 迅速な対応

- ・ 看護必要度の評価方法の変更申請を行う場合に必要、直近3か月の看護必要度の算出を時間をかけず対応いたします。

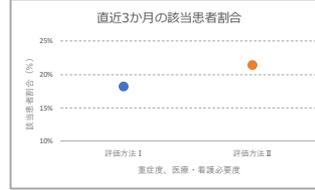
### 特徴③ 変化の要因が分かる

- ・ 提供レポートでは、看護必要度の把握のみならず、看護必要度の各種項目を可視化することで変化の要因を把握できます。
- ・ 変化の要因を分析することで看護必要度の維持・改善に活用いただけます。
- ・ レセプト電算処理用コード変更がおこなわれた場合などの影響分析も対応します（追加料金は発生しません）。

# ◆ 提供するレポート構成のイメージ

## ① 看護必要度の算出

(評価Ⅱへの移行に必要な)  
重症度、医療・看護必要度の算出



評価Ⅰ、評価Ⅱ間の差

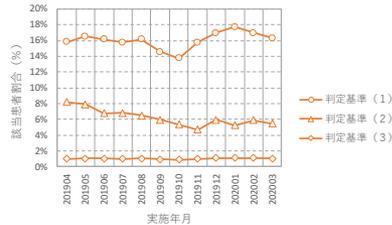
直近1年間における患者割合の推移

### 該当患者割合の変化について、要因分解

#### 重症度、医療・看護必要度の判定基準

##### 該当判定基準

- 判定基準 1 : A得点2点以上かつB得点3点以上
- 判定基準 2 : A得点3点以上
- 判定基準 3 : C得点1点以上



#### 入院状況



入院日数  
など

#### 患者属性

下記、メニュー  
No.2のみ



年齢  
性別  
住所  
など

## ② 複数の切り口での状況把握

#### 例【A2.呼吸器ケア（喀痰吸引のみの場合を除く）】



### 判定基準について、さらに要因分解

#### 評価項目ごとの 該当状況

A.モニタリング及び処置等	得点		
	0点	1点	2点
1 副機処置	なし	あり	—
2 呼吸ケア	なし	あり	—
3 点滴ライン同時3本以上の管理	なし	あり	—
4 心電図モニター管理	なし	あり	—
5 シリンジポンプ管理	なし	あり	—
6 輸血や血液製剤管理	なし	あり	—
7 専門的な治療・処置	なし	—	あり
8 救急搬送後の入院(5日間) 緊急に入院を必要とする状態(5日間)	なし	—	あり

B.患者の状況等	得点 (患者の状態)		
	0点	1点	2点
9 嚥下	できる	何かがつかまればできる	できない
10 移乗	介助なし	一部介助	全介助
11 口腔清潔	介助なし	介助あり	—
12 食事摂取	介助なし	一部介助	全介助
13 衣服の着脱	介助なし	一部介助	全介助
14 診療・療養上の指示が過じる	はい	いいえ	—
15 危険行動	ない	—	ある

介助の実施	
0	1
実施なし	実施あり

C.手術等の医学的状況	得点	
	0点	1点
16 開頭手術(13日間)	なし	あり
17 開胸手術(12日間)	なし	あり
18 開腹手術(7日間)	なし	あり
19 骨の手術(11日間)	なし	あり
20 胸腔鏡・腹腔鏡手術(5日間)	なし	あり
21 全身麻酔・脊髄麻酔の手術(5日間)	なし	あり
22 救命等に係る内科的治療(2日間)	なし	あり
23 別に定める検査(2日目)	なし	あり
24 別に定める手術(6日目)	なし	あり



## ◆ 分析レポートメニュー

No.	内容	必要データ			お見積もり	
		EFファイル	Hファイル	様式1ファイル		
1	・重症度、医療・看護必要度に関する 分析レポートの提供 ・評価Ⅱへの移行支援	○	○	×	対象病棟ごと 10万円/月(税別)	別途お見積り
2	・No.1の内容+様式1ファイル(退院患者 属性情報)を用いた看護必要度に係る 分析を追加したレポートの提供	○	○	○		

- ※本サービス内容には訪問によるコンサルティングは含まれておりません。
- ※レポートの内容は上記の必要データで分析可能な範囲となります。
- ※契約期間は半年または年単位となります。

## ◆ 浜銀総合研究所が提供する医療事業者向けサービス

浜銀総合研究所は集患対策・単価向上に軸足を置いた経営計画策定を中心としたコンサルティングサービスをおこなっています。

- ・ 経営データ・DPCデータの分析による収益改善施策の提案
- ・ 収益改善施策の実行支援
- ・ 将来経営計画策定支援

### 【お問い合わせ先】

浜銀総合研究所情報戦略コンサルティング部 (TEL)045-225-2378 (電話受付時間：平日9:00～17:00)

担当：小谷田 (こやた)、三ツ井 (みつい)

(ホームページ)<https://www.yokohama-ri.co.jp/> (お問い合わせフォームからの照会もご利用いただけます)